

大本山 石山寺（源氏物語紫式部ゆかりの花のお寺）観察会のご案内

1. 開催日 令和6年5月28日（火）
2. 行先 大本山 石山寺
源氏物語紫式部ゆかりの花のお寺
入山料 600円
3. 集合場所・時間 JR 石山駅改札口 10時00分集合
JR 京都駅から新快速で JR 石山駅へは13分
4. 持ち物 弁当・飲み物・雨具
5. 雨天の場合 降水確率60%以上は中止
6. 行程 **JR 石山駅** ⇒京阪石山駅（JR 石山駅から歩いて4分）
⇒京阪石山寺駅（乗車時間5分）
⇒石山寺到着 ⇒石山寺見学
昼食は石山寺境内の「無憂園」にて
⇒午後2時 石山寺見学終了
⇒帰路 （反省会 JR 石山駅前）

ガイド

石山寺は、琵琶湖から流れ出る瀬田川の西岸に位置する真言宗の大本山です。如意輪観音を本尊とし、西国三十三所観音霊場のひとつとしても有名です。天平19（747）年、聖武天皇の発願によって良弁僧正が開かれました。境内全体が大きな硅灰石（国天然記念物）の上に建てられており、この硅灰石が寺名の由来となっています。

平安時代に真言密教の寺となり、観音の寺として、皇族・貴族などがこぞって「石山詣で」を行いました。世界最古の長編小説として知られる『源氏物語』は、作者の紫式部が当寺に七日間参籠し、湖面に映る八月十五夜の月を見て物語の構想を得て書き始められたと伝わっています。本堂には式部の参籠の様子を再現した「源氏の間」があります。

本堂と、源頼朝公寄進と伝わる多宝塔は国宝。その他建造物、石山寺一切経をはじめ古文書、仏像や仏画、石山寺縁起絵巻、源氏物語絵巻など、国宝・重要文化財を多数所蔵しています。

光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館

大河ドラマ「光る君へ」に登場する衣装や小道具、撮影の裏側を知ることができるパネル等を展示。

会場：石山寺境内 明王院

開催期間：2024年1月29日～2025年1月31日

石山寺境内図

